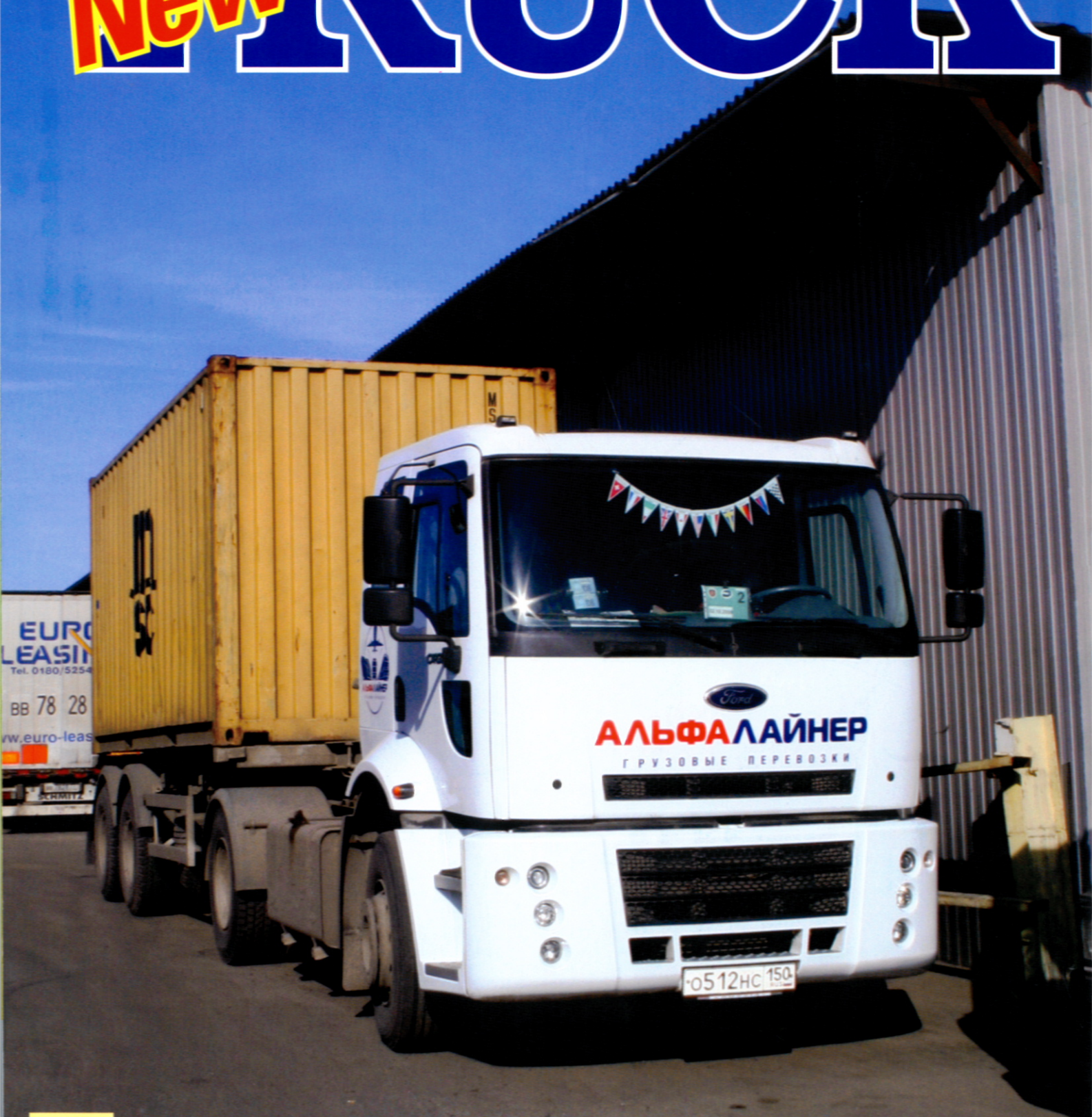


TRUCK

New



特集

ロシア呉越会レポート
モスクワ商用車ショー

08/6



◆7月31日までキャンペーン実施中◆

期間中、24V携帯型電気毛布
「ぬくぬくブランケットDX」を購入すると
専用扇風機「そよ風」をプレゼント
(注文先着300台まで)

アイドリングストップファン風機

「そよ風」で暑い夏を乗り切ろう！

全ト協助成対象の電気毛布「ぬくぬくブランケットDX」の(株)ヨシオが扇風機を発売

この度、株式会社ヨシオ(本社・東京都足立区 社長・小泉俊夫)は、アイドリングストップ型の専用扇風機「そよ風」を5月より発売開始した。同社はアイドリングストップ製品で有名な企業であり、主力製品は、携帯型電気毛布「ぬくぬくブランケット」である。

同社の創業は1948年。育児用三輪車等のメーカーとして開業したのち、車両内装材や交通安全用品の開発を行っていた。もともとクルマに深いつながりを持っていた同社であったが、トラック業界との縁となったのが、環境対策を推進したいトラック協会の目に、同社のアイドリングストップキーホルダーが目にとまったことだ。

キーホルダーでどんなに少ない注文にも応じていた小泉社長の信念や姿勢が評価され、ある日、神奈川県トラック協会から「こういうものができないだろうか」と提案を受けた。それが「ぬくぬくブランケット」の始まりである。研究開発し、やっと販売にこぎつけたのが2005年。全国のトラック協会に商品を紹介に行脚した。そこで得た情報や実際に使用してくれたドライバー等の意見をもとにわずか3年足らずで10回以上の改良を行なっているという。

「企業である以上、利益はもちろん大切。でもそこに信念がないとね。」と語る小泉俊夫社長。安全環境、そして事業者の利益に少しでも役立ちたいという思いから、今回の開発に至った。

それでは、同社の製品をご紹介します。

アイドリングストップしても 製品を使える理由

「ぬくぬくブランケットDX」も「そよ風」も専用コントローラーバッテリーを通して電力を得る。ACC位置でエンジンを停止後、コントローラーバッテリーをシガーライター部に接続しそこから毛布や扇風機に電力を供給する仕組みだ。

シガーライターから直接製品に電力を取るものは多くあるが、同社のコントローラーバッテリーは車載バッテリーを守るためにある。車載バッテリーの電圧が24V以下に下がると、車載バッテリーからの電流を遮断、コントローラーバッテリーそのものが一時的に電力を供給する安全装置（電圧監視システム）がついているため、仮眠中でも安心だ。バッテリーあがり心配する必要はない。



「ぬくぬくブランケットDX」（全ト協助成対象品）

一方、新発売の扇風機「そよ風」。かなりパワーがあり、真夏日でも十分対応できる風力がある。コントローラーに2台まで接続可能だし、扇風機はクリップ式で移動可能だ。次にアイドリングストップ製品ならではの「どれだけ燃料費を節約できるか」を見てみよう。

ぬくぬくブランケットDXと 扇風機「そよ風」

まず「ぬくぬくブランケットDX」についてご紹介しよう。前述のとおり、エンジン停止後、シガーライター部にコントローラーバッテリーを接続、可変スイッチを35、40、45℃に設定するだけで数分後には暖かくなる。寝台がないトラックも多いことや荷待ちを考慮し、運転席に座ったまま使用できる形にした。「足が寒い」というドライバーの意見を取り入れ、毛布下部を袋状に改良している。

また同社では、マイナス20℃、極寒の帯広地区でテストを行なったという。エンジンを止めたトラック2台に小泉氏と社員が搭乗し、8時間の仮眠を実証した。毛布からの暖気でウインドウも凍結せず、バッテリーも問題なかった。

燃料費・二酸化炭素大幅削減

大型トラックの場合、アイドリングすると1時間あたり約2リットルの燃料を消費する。中でも長距離輸送車両は平均5時間の仮眠をとるといわれている。

エンジンをかけっぱなしで眠った場合と、エンジンを止めて同社の「ぬくぬくブランケットDX」を使用した場合を比較すると、燃料費に1日あたり1000円以上の差が出る。同製品は専用コントローラー1台で38,500円。トラック協会会員であれば29,000円で購入でき、更に助成金が支給される。早くて1ヶ月で回収できる計算だ。軽油高騰の今、これだけの燃料費節約ができることは非常に大きい。

また、エンジンを止めることで二酸化炭素の排出量も抑えられる。排出量を減



同社代表取締役社長 小泉俊夫氏

らせと言われても、目先のことでそれどころではないという事業者の声をよく聞く。しかし無駄な燃料を削っただけで環境にも良くなる。「環境がお金になる」と言われているのはまさにこのことだ。荷主へのPRにもなる。ドライバーへの従業員サービスにもなる。

神奈川県トラック協会の提案から始まったこの製品。当初、県下だけで販売する予定だったが、口コミで全国に広がっていったというのもうなずける。

「安全・環境のために少しでも何かしていきたい。」と語る小泉社長。今期中に1万台まで導入台数を伸ばす考えだ。

なお、7月末までに「ぬくぬくブランケットDX」を購入した人に、扇風機「そよ風」をプレゼントキャンペーン中。

お問い合わせ先
株式会社ヨシオ
TEL..03-3888-4567
FAX..03-3888-6695



専用扇風機「そよ風」
専用コントローラーバッテリーに
2台まで接続可能。